



太鼓馬鹿三人衆 8K 撮影コンテンツ

VT-8600

取扱説明書

Ver. 1.00

ご使用前に

はじめに

このたびは、太鼓馬鹿三人衆 8K 撮影コンテンツ VT-8600 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書(以下、本書)には、VT-8600 に納められている動画の仕様が記載されています。ご使用の際にお読みください。

また、本書は大切に保存してください。

同梱品について

	品名	個数
記録媒体(HDD 一式)	HDD	1
	USB ケーブル	1
	AC アダプタ	1
	VT-8600(コンテンツデータ)	1
VT-8600 取扱説明書(本書)		1

HDD は故障する可能性があるため、あらかじめバックアップを取ることをお勧めいたします。

もくじ

ご使用前に.....	2
はじめに.....	2
同梱品について.....	2
もくじ.....	3
第1章 VT-8600 について.....	4
1.1 概要.....	4
1.2 利用許諾について.....	4
1.3 収録映像一覧.....	5
第2章 製品仕様.....	6
2.1 収録フォーマット.....	6
2.2 動画ファイル形式.....	6
2.3 撮影および録音条件.....	7
2.3.1 機材.....	7
2.3.2 撮影設定.....	7
2.3.3 録音機材.....	7
第3章 付録.....	8
3.1 演奏者紹介.....	8
3.2 楽曲解説.....	9
3.3 収録日・収録場所.....	10
第4章 変更履歴.....	11

第1章 VT-8600 について

1.1 概要

太鼓馬鹿三人衆 8K 撮影コンテンツ『VT-8600』は、“太鼓馬鹿”な打楽器奏者三名（林幹・田川智文・伊波淑）により繰り広げられる、和太鼓とラテンパーカッションによる珍しいスタジオ・セッションを、4台の8K カメラを使いマルチカム映像で記録し、音声を 22.2ch 化したアストロデザイン初の 8K のオーディオコンテンツです。特に本製品の 22.2ch オーディオについては、カットに合わせて音を動かすという斬新な手法※1 で仕上げているため、22.2ch オーディオのデモ・コンテンツ等として最適です。打楽器を愛して止まない「太鼓馬鹿三人衆」の演奏が、8K による高精細の映像と 22.2ch オーディオの効果により立体的に迫ります。



(※1 一部の作品を除きます。)

1.2 利用許諾について

VT-8600 は、著作権管理者であるアストロデザイン株式会社とお客様とで、利用許諾に関する同意の内容に基づく範囲で、使用許諾を得ることで初めて使用することができます。詳しくは、利用許諾契約書の内容をご確認ください。

1.3 収録映像一覧

曲名	ファイル名	ファイル形式	内容
1 うねり	uneri	AVI(HQX) MOV(ProRes)	大太鼓 1 台によるデュオです。22.2ch サラウンド。カットに合わせて音が動きます。
2 globa-rhythm(グローバリズム)	globalrhythm		和太鼓とコンガによるデュオです。22.2ch サラウンド。カットに合わせて音が動きます。
3 ぶっきりボンバ	bukkiri_bomba		和太鼓とコンガによるデュオです。22.2ch サラウンド。カットに合わせて音が動きます。
4 Love Numbers(ラブ・ナンバーズ)	love_numbers		和太鼓2組とコンガによるトリオです。22.2ch サラウンド。カットに合わせて音が動きます。
5 静かなる灼熱	shakunetsu		担ぎ桶2組とティンバレスによるトリオです。22.2ch サラウンド。

第2章 製品仕様

2.1 収録フォーマット

	仕様		
カラー	YC _B C _R 4:2:2		
解像度	7680 × 4320		
フレームレート	59.94p		
ダイナミックレンジ	HDR	色域	REC.709
		ガンマ	2.4
音声	PCM 24bit / 22.2ch ミックス		

2.2 動画ファイル形式

コンテンツ名	形式	備考		
		ファイル名	再生時間	
太鼓馬鹿三人衆 (VT-8600)	AVI (Grass Valley HQX)	1	uneri.avi	27 分 05 秒 (507,716,831,998 バイト)
		2	globalrhythm.avi	14 分 45 秒 (306,845,163,156 バイト)
		3	bukkiri_bomba.avi	10 分 55 秒 (227,186,574,254 バイト)
		4	love_numbers.avi	08 分 02 秒 (166,867,712,852 バイト)
		5	shakunetsu.avi	07 分 47 秒 (161,436,546,774 バイト)
	MOV (Apple ProRes422HQ)	6	uneri.mov	27 分 05 秒 (863,282,690,615 バイト)
		7	globalrhythm.mov	14 分 45 秒 (597,468,213,987 バイト)
		8	bukkiri_bomba.mov	10 分 55 秒 (506,185,277,425 バイト)
		9	love_numbers.mov	08 分 02 秒 (304,495,980,277 バイト)
		10	shakunetsu.mov	07 分 47 秒 (294,706,904,255 バイト)

2.3 撮影および録音条件

2.3.1 機材

品名	型番	メーカー	備考
8K カムコーダー	AB-4814-B	アストロデザイン	4台
ビューファインダー	DF-3516-A	アストロデザイン	4台
レンズ	17-120mm CN7×17 KAS S/E1	キヤノン	4台
SSD パック	MM-210-1	アストロデザイン	

2.3.2 撮影設定

項目	設定	備考
シャッタースピード	1/60	カメラ共通
ISO	1000	
色域	REC.2020	
ガンマ	HLG400	
ND フィルター	Clear	
同期	タイムコード	UltraSyncOne 使用

2.3.3 録音機材

品名	型番	メーカー	備考
デジタルミキサー	CL5	YAMAHA	
DAW	ProTools	Avid Technology	
コンデンサーマイクロフォン	C414B XLS	AKG	
	C451B		
ダイナミックマイクロフォン	D112	Sennheizer	
	MD421 II		
	SM57LC	SHURE	
	SM58LC		
	BETA56		
アンビソニックマイクロフォン	NT-SF1	RODE	
デジタルフィールドレコーダー	F6	ZOOM	

第3章 付録

3.1 演奏者紹介

林 幹 (はやし かん)

幼少期に和太鼓に出会う。小学生で地元の合唱団に入団、約10年間和太鼓・ドラム・パーカッションに取り組む。メンバーとして多くの国内公演をはじめ海外公演(スイス、ポルトガル)に参加。大学在籍中より和太鼓のキャリアを本格化させながら、地方都市、特に興味を持った三宅島の郷土芸能を訪ね地元の保存会に通い学ぶ。2004年8月桃山晴衣「俳優修行」(東京都内)に参加後、2006年年頭まで岐阜・郡上八幡の「立光学舎」でのワークショップに通いスタッフとしても参加。並行してライブイベントのプロデュースや教育機関での演奏活動およびワークショップをスタート。現在、ソロで展開するステージやコラボレーションは勿論のこと楽曲製作にも精力的に取り組む、講師活動や学校での指導、スタジオワークもこなす等、活動は多岐に亘る。

田川 智文(たがわ ともふみ)

広島県出身。10歳から和太鼓を始める。地元の和太鼓倶楽部『美鈴が丘鬼城太鼓』、広島を拠点に活動する和太鼓音楽集団『太鼓本舗かぶら屋』を経て、2002年に和太鼓音楽集団『東京打撃団』に入団する為に上京。これまでに東京打撃団として海外では14カ国で文化交流事業に携わり、日本では各地での一般公演・学校公演に参加している。演奏の他、和太鼓演奏の技術指導や楽曲提供も行っており、太鼓の里『響和館』・Studio『邦楽アカデミー』にて講師を務め、幼稚園・小学校・高等学校で授業も持っている。

伊波 淑 (いば よし)

ラテンパーカッショニスト。クリニシャン。ラテンジャズバンド『El Cencerro』、ラテンジャズビッグバンド『Orquesta FLORES』リーダー。1976年12月7日東京都大田区生まれ。アマチュアビッグバンド『ビッグバンド オブ ローグス』リーダーの父から影響を受け、幼少よりジャズ、ラテン、ビッグバンドに興味を持つ。『東京キューバンボーイズ』先代リーダー、見砂直照氏にラテンの楽しさ、素晴らしさを教わり、ラテンパーカッショニストとして生きる決意をする。ラテンパーカッションをチコ島津氏、ジャズドラムを海老沢一博氏にそれぞれ師事。2010～2015年まで熱帯JAZZ楽団に在籍。2015年より世界的に有名なサルサバンド『オルケスタ・デ・ラ・ルス』に参加。現在、全国各地で活動中。学生ブラスバンド、社会人バンドのクリニシャンとしても活動。

3.2 楽曲解説

01.「うねり」(3尺3寸平胴大太鼓:林 幹, 田川 智文)

“うねり”とは、太鼓奏者である林 幹(はやし・かん)と田川 智文(たがわ・ともふみ)両名の打ち手が、三尺以上の大太鼓を両面から1時間以上、打ちこみ続けるプロジェクトで、演奏のほぼすべてが即興で構成され、観客や会場のエネルギーに呼応して、内容は変化していく。

かつて、今のような和太鼓が隆盛する以前には「野良打ち」「つじ太鼓」「門付」などが太鼓のパフォーマンスとしては、原型であったろうと考えられる。和太鼓という楽器が舞台上で演奏されるようになった1970年代からおよそ50年が経ち、より多くの聴衆を楽しませるために、ただ和太鼓を打つだけでなく、エンターテインメントとして様々な要素を取り込んで昇華してきた昨今の和太鼓の表現に対して“うねり”は、「もっとシンプルに和太鼓の音、響きを楽しんでもらいたい」「沢山の種類の和太鼓を使わなくても、大太鼓のみでも感動を覚える演奏は可能だ」という想いを強く持ち、拠点となる東京をはじめ、各地を巡業している。

今やあまた在る和太鼓グループの中でおそらく唯一、大太鼓1台のみという至極単純な編成へと原点回帰し、最少単位にして最強の、脳と全身を揺さぶる、普遍的な和太鼓プロジェクトである。

02.「globa-rhythm」作曲:伊波淑

世界には様々なリズムが存在する。リズムは唄と太鼓により生まれた。日本、キューバも例外ではない。この楽曲グローバリズムはそんな日本とキューバそしてアフリカの融合がコンセプトである。

日本の篠笛からこの物語はスタートする。コンガのリズムにのせて揺蕩うのは、篠竹から作られた篠笛のメロディで、時折混じる民謡の節回しとオリジナルの交錯が、異空間へと誘う。舞台はキューバに。キューバのサンテリアという儀式で歌われる海の神様『Yemaya』。リズムは6/8からなるAfrocubanをモチーフに刻まれる。そしてAfrocubanのまま日本の唄が歌われる。三宅島・神着地区の木遣り唄を基にアレンジした唄である。どちらも海に由縁のある唄をAfrocubanにのせた。

いよいよ日本の和太鼓とキューバのコンガが混ざり合う。時に助け合い、時に戦い合う。血が踊り、身体が燃える。これが融合だ。世界には様々なリズムが存在する。そしてリズムは一つになる。

03.「ぶっきりボンバ」作曲:伊波淑

“Bomba”はプエルトリコで生まれたリズムである。アフリカを起源とし唄と太鼓、踊りからなる民族舞踊。この“Bomba”のリズムの上に、秩父地方に伝わる屋台囃子の“ぶっきり”という、お囃子を止める時に奏でられるフレーズが乗っかると何とも言えない心地良さを醸し出す。聴いているだけでは満足出来なくなり、気付いたらきつと“ぶっきり”に合わせて手拍子、足拍子。これが“ぶっきり Bomba”マジックだ。

04. 「Love Numbers」 作曲:伊波淑, 林 幹, 田川智文

冒頭とエンディングにくりだされる長く変則的なフレーズは”UNAGI”という林作曲のキメフレーズである。スルスルとすり抜けていくような、このフレーズはインドのリズム言葉”Konnakol”から着想を得た。

シーンはかわり、メインテーマである。今回の収録のためにスタジオにこもり、3人の好きな数字を組み合わせでリズムのベースフレーズを作った。音の数がだんだんと増えていって、ベースが奏でるようなフレーズの上で遊ぶ。そして時折、伊波の作ったキメフレーズが現れて、空気をパリッと締める。また、この楽曲では多くの打楽器が使われている。

伊波 : requinto, quinto, conga, tumbadora, bata

田川 : 1尺3寸長胴太鼓, 1尺6寸桶胴太鼓, 1尺9寸桶胴太鼓

林 : 締太鼓(三丁掛縄), 1尺3寸平胴太鼓, 1尺6寸平胴太鼓, 締太鼓(二丁掛ボルト)

どの音がどの太鼓で、どんな音を奏でているのか。様々な太鼓たちの音色と絡みあいを楽しんでいただけるはずである。

05. 「静かなる灼熱」 作曲:林 幹 編曲:伊波淑, 田川智文

和太鼓用に作曲した「灼熱アスファルト」を今回はトリオで演奏すべく3人でアレンジし直した。熱いアスファルトの上を沢山のバイクと車が歩行者を無視して行き交う、ベトナムの交差点。このイメージを残しつつ、ティンバレスとシンバルが加わってラテンの要素を加えて、かつテンポを落とすことで、楽曲が連れて行ってくれる国をガラリと変えてくれている。また和太鼓の奏者2名は”かつぎ桶”という、肩からさげて演奏する太鼓を使用している。この”かつぎ桶”の原点は、青森県を発祥とし”御山参詣”という山岳信仰文化の中で生まれた太鼓の奏法で、そこに大陸の太鼓の奏法を織り交ぜ、両面を素早く打つ奏法などが生まれた。今では和太鼓を代表する奏法のひとつとなっている。ティンバレスのセットには、ドラムセットのようにバスドラムを加え、より前に突き進んでいく、熱い空気感を盛り立てている。

3.3 収録日・収録場所

収録日 : 2022年2月18日

収録場所 : ジーロックス・スタジオ(株式会社ジーロックス) Sstudio1

第4章 変更履歴

Ver.	日付	頁	項番	内容
1.00	2022/11/08			初版

VT-8600

取扱説明書 Ver. 1.00

- 落丁本・乱丁本はお取替えいたします。
- 本書の著作権は、アストロデザイン株式会社に帰属します。
- 本書の記載の一部またはすべてを無断で使用、複製することはできません。
- 本書の記載は改良のため予告なしに変更することがあります。
- 誤った使用結果による影響については、その責を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品に関するお問い合わせは、ご購入の販売店、または下記までお願いいたします。
- 本書に記載されている商品または商品名は各社の商標または登録商標です。

D0711

2022.11

アストロデザイン株式会社

<https://www.astrodesign.co.jp>

事業本部(営業) TEL.03-5734-6301 FAX.03-5734-6102
〒145-0066 東京都大田区南雪谷1-5-2

京都オフィス TEL.075-746-5605 FAX.075-746-5675
〒600-8177 京都市下京区烏丸通五条下ル大坂町394 京都近江屋ビル2F